

く に び み

広 報

No.468

平成24年7月

2012.

7



国見のみんなを熱くします！

松岡修造さんがテニスパーク開催のため、国見町にやってきました。キッズテニスクリニックに参加した子どもたちは、憧れのプレイヤーからの気合いの入った指導に真剣に取り組んでいました。(2・3面に関連記事)

◆ 今月のおもな内容 ◆

松岡修造テニスパーク	2
国民健康保険税の税率が改正されました	4
消防団定期点検	6
国見小学校学習発表会	12
笑顔のひろば	18
保健だより	20
くらしの情報	22
生涯学習つうしん	24

プロテニスプレーヤー

松岡修造さんが熱血指導!!

NHKテニスパーク開催



▲子どもたちへ実技指導する松岡さん（キッズテニスクリニック）

町内外から約800人が参加

『NHKスポーツパーク松岡修造のテニスパーク』が6月2日、プロテニスプレーヤーの松岡修造さんを講師に招き、国見町上野台運動公園グリーンアリーナ923で開催され、町内外から約800人が参加しました。

まず、小学一年生から四年生までを対象とした「キッズテニスクリニック」が行われ、子どもたちは松岡さんのアドバイスを受けながら、運動したり、実際にスポンジボールとラケットを使って生き生きとプレーを楽しみました。

続いて行われた中・上級者向けの「一般テニスクリニック」では、技術向上を目指した本格的な指導を受けました。どの選手も世界で活躍した憧れのトッププレーヤーからの指導に真剣に取り組みました。

また、松岡さんと一球だけ打ち合えるコーナー「修造にチャレンジ」では、挑戦者の中には実力者もあり、途中松岡さんを本気に

させる場面もありました。最後に、松岡さんのミニトークが行われ、テニスへの思いや、ジュニア育成にかける思いを語り、参加者は熱心に聞き入っていました。参加者から質問の後、お楽しみ抽選が行なわれ、熱い一日が終わりました。



▲開会式で子どもたちに挨拶をする松岡さん



▲新聞紙を使った重心移動の練習（キッズテニスクリニック）



【キッズテニスクリニック】①ラケットと風船を使った練習 ②目だけを動かした視野を広げる練習 ③瞬発力を高める練習 ⑧集合写真 【一般テニスクリニック】④参加者への本格的な実技指導 ⑤熱血個別指導 【修造にチャレンジ】⑥小さな挑戦者 ⑦松岡さんとの真剣勝負の挑戦者

ミニトークコーナー&お楽しみ抽選会

松岡修造さんによるミニトークは、アナウンサーによるインタビュ形式で行われました。松岡さんの熱い思いがトークを通してヒシヒシと伝わってきました。

質問コーナーでは、松岡さんが子どもたちからの「試合で心がけていることはなんですか?」「マイケル・チャン選手と闘ってみてどうでしたか?」「テニスをやっていて一番大変だったことは何ですか?」などの質問に対し、熱心に回答していました。

お楽しみ抽選会では、松岡さんのサイン入りグッズが当たるとあって、参加者はドキドキしながら、一喜一憂していました。



▲熱くトークを語る松岡さん



▲抽選会で松岡さんのサイン入りラケットが当たった参加者



▲松岡さんに質問する参加した子どもたち▲



★国民健康保険税の計算モデルケース★

世帯主 41歳 (所得額 150万円 固定資産税額 3万円) 子 12歳
 妻 38歳 (所得額 0万円 固定資産税額 3万円) 子 10歳

医療分

				(前年度税率の場合)
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 5.90%	=	69,030円	(81,666円)
資産割額	(3万円 + 3万円) × 19.71%	=	11,826円	(11,952円)
均等割額	22,000円 × 4人	=	88,000円	(84,000円)
平等割額	20,000円 × 1世帯	=	20,000円	(20,000円)
合計	(100円未満は切り捨て)		188,800円	(197,600円)

支援金分

				(前年度税率の場合)
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 2.63%	=	30,771円	(26,676円)
資産割額	(3万円 + 3万円) × 8.77%	=	5,262円	(3,912円)
均等割額	8,900円 × 4人	=	35,600円	(28,000円)
平等割額	8,000円 × 1世帯	=	8,000円	(6,400円)
合計	(100円未満は切り捨て)		79,600円	(64,900円)

介護分

				(前年度税率の場合)
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 2.28%	=	26,676円	(23,751円)
資産割額	3万円 × 8.82%	=	2,646円	(2,001円)
均等割額	10,000円 × 1人	=	10,000円	(8,300円)
平等割額	6,100円 × 1世帯	=	6,100円	(5,100円)
合計	(100円未満は切り捨て)		45,400円	(39,100円)

医療分と支援金分と介護分の合計が国民健康保険税となります。
 188,800 + 79,600 + 45,400 = 313,800円
 (前年度税率の場合)
 (197,600 + 64,900 + 39,100 = 301,600円)

その他のモデルケース

ケース 1

世帯主 28歳 (所得額 100万円 固定資産税額 0万円)
 妻 38歳 (所得額 0万円 固定資産税額 3万円)
 子 3歳

医療分 129,600円 + 支援金分 54,100円 + 介護分 0円 = 183,700円
 (前年度) 134,600円 + 44,200円 + 0円 = 178,800円

ケース 2

世帯主 68歳 (所得額 50万円 固定資産税額 6万円)
 妻 66歳 (所得額 0万円 固定資産税額 0万円)

医療分 53,800円 + 支援金分 22,600円 + 介護分 0円 = 76,400円
 (前年度) 54,800円 + 17,900円 + 0円 = 72,700円
 ※所得額が少ないため、国保税の軽減(5割軽減)で計算しています。

ケース 3

世帯主 73歳 (所得額 0万円 固定資産税額 3万円)
 妻 70歳 (所得額 0万円 固定資産税額 0万円)

医療分 25,100円 + 支援金分 10,300円 + 介護分 0円 = 35,400円
 (前年度) 24,500円 + 8,000円 + 0円 = 32,500円
 ※所得額が少ないため、国保税の軽減(7割軽減)で計算しています。

平成24年度国民健康保険税 税率が 改正されました

平成24年度国民健康保険税の税率が決定しました。この改正は算定の基礎となる前年の所得が確定したこと、平成23年度国民健康保険特別会計の収支の見込みがついたこと及び今後の医療費の動向を勘案したうえで改正したものです。

平均保険税負担額は6・8%増

国民健康保険税の税率が下記のとおり改正され、1人あたりの平均保険税負担額は昨年度と比べ6・8%増となりました。これは、国民健康保険加入者の医療費が増加していることや高齢者の割合が増加し後期高齢者支援金、介護納付金の負担が増えたことによるものです。東日本大震災や原発事故による風評被害等を考慮し、国民健康保険特別会計繰越金から約4千6百万円を充当し、加入者の税負担軽減に努めました。平均税負担額は増額となりました。

国保税の計算方法

国民健康保険税は、医療分と支援金分(後期高齢者医療支援金)と介護分(介護保険第2号被保険者が含まれる世帯)の合計金額となります。税額については、次の4つの項目を算出し、

納付義務者と納付方法

世帯ごとの保険税を決定します。
 ① 所得割(加入者の所得に応じ計算)
 ② 資産割(加入者の固定資産税に応じ計算)
 ③ 均等割(世帯の加入者数に応じ計算)
 ④ 平等割(1世帯につき計算)

国民健康保険税の納税通知書は、納税義務者である世帯主の方へお届けいたします。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、家族の中に国民健康保険加入者がいれば、世帯主が納税義務者となります。納付方法は、年金天引き納付(特別徴収)、納付書による現金納付、口座振替による納付の3通りとなります。国民健康保険は国民健康保険制度運営のための大切な財源です。忘れずに納期内に納めましょう。

平成24年度国民健康保険税の税率

	医療分		支援金分		介護分	
	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度
所得割	6.98%	5.90%	2.28%	2.63%	2.03%	2.28%
資産割	19.92%	19.71%	6.52%	8.77%	6.67%	8.82%
均等割	21,000円	22,000円	7,000円	8,900円	8,300円	10,000円
平等割	20,000円	20,000円	6,400円	8,000円	5,100円	6,100円
課税限度額 (課税される上限額)	51万円 (平成23年度同額)		14万円 (平成23年度同額)		12万円 (平成23年度同額)	

1世帯及び1人あたりの平均保険税負担額(年額/円)

	医療分		支援金分		介護分		医療分+支援金分の合計額	
	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり
24年度	112,920	59,641	46,098	24,348	37,128	27,748	159,018	83,989
23年度	112,905	59,282	36,925	19,388	31,166	22,999	149,830	78,670
増減額	15	359	9,173	4,960	5,962	4,749	9,188	5,319
増減率	0.0%	0.6%	24.8%	25.6%	19.1%	20.6%	6.1%	6.8%

高齢受給者証を送付します
 国民健康保険に加入している70歳から74歳までの高齢受給者証の有効期限は、平成24年7月31日までです。7月下旬に更新後の新しい高齢受給者証を送付しますので、8月以降、病院などにかかる際には被保険者証と一緒に新しい高齢受給者証をご提示ください。

町の安全を守る消防団員

平成24年度 国見町消防団定期点検



①統監による通常点検 ②女性消防団員の皆さん ③機械器具点検で整列する団員 ④ポンプ操法を披露する団員 ⑤福島県消防表彰(精勤章)の伝達を受ける鈴木耕治副団長 ⑥小隊訓練をする団員 ⑦受賞者を代表して謝辞を述べる星野寿班長 ⑧分列行進をする団員 ⑨整然と演奏するラッパ隊 ⑩家庭から予防消防に努める女性防火クラブ員



日頃の訓練の 成果を披露

消防団員が年に一度、日頃の訓練の成果を披露する国見町消防団定期点検が6月10日、上野台運動公園グリーンアリーナ923などで実施されました。午前8時30分、藤田商店街に整列した消防団員を前に、統監である佐藤力町長らが車上から観閲も行いました。

その後、上野台運動公園グリーンアリーナ923に会場を移し、女性防火クラブ員を加えて、部隊編成や人員報告、開会式が行われました。開会式では、佐藤町長の訓示の後、消防活動に功績のあった方々に対する各種表彰及び伝達が行われました。

続いて、通常点検や機械器具点検、小隊訓練などの規律訓練、ポンプ操法などが披露されました。団員は規律正しい迅速な動きを披露し、会場から大きな拍手が送られていました。閉会式では、八島博正議

長をはじめ来賓の方々より祝辞が述べられ、消防団員の活動に対する敬意が示されました。また、佐藤力町長による統監講評と吉田春夫団長から「町民の信頼と期待に十二分に応えられるよう、消防団員256人が一丸となって消防、防災活動に邁進します」とあいさつがあり、約3時間に及ぶ定期点検が終了しました。



▲藤田商店街を行進する団員



▲統監による車上からの観閲

定期点検表彰受賞者

(敬称略)

☆福島県消防表彰

- ◎精勤章
鈴木耕治、穂苅榮治
- ◎永年勤続章
高橋一男、佐藤浩信、佐藤誠、佐藤一也
野村道夫、岡崎長市、高橋俊郎、紺野徹
紺野良一、遠藤一浩

☆日本消防協会定例表彰

- ◎勤続章
穂苅榮治

☆福島県消防協会定例表彰

- ◎功績章
高橋一男
- ◎精勤章
寺島正男、野村道夫、高橋俊郎
- ◎退職団員感謝状
舟山武継、小林裕一、徳江忠、吉田誠司

☆消防協会伊達支部定例表彰

- ◎功績章
高原正幸、高橋光男、佐久間隆
- ◎精勤章
吉田和男、岩城明、井砂秀明、高橋靖樹
高橋健一、谷津隆幸、佐藤武徳、国分政勝
野村裕一

◎退職訓練指導員感謝状

舟山武継

◎親子等消防表彰

斎藤信人・斎藤直人、近野正・近野勝

☆国見町長、消防団長表彰

◎退職団員感謝状

舟山武継、佐藤保夫、小林裕一、徳江忠
横山晋作、吉田誠司

☆国見町消防団長表彰

星野寿、後藤富蔵、古溝孝、吾妻慶一
八巻敦、寺島透、後藤和雄、鈴木将史

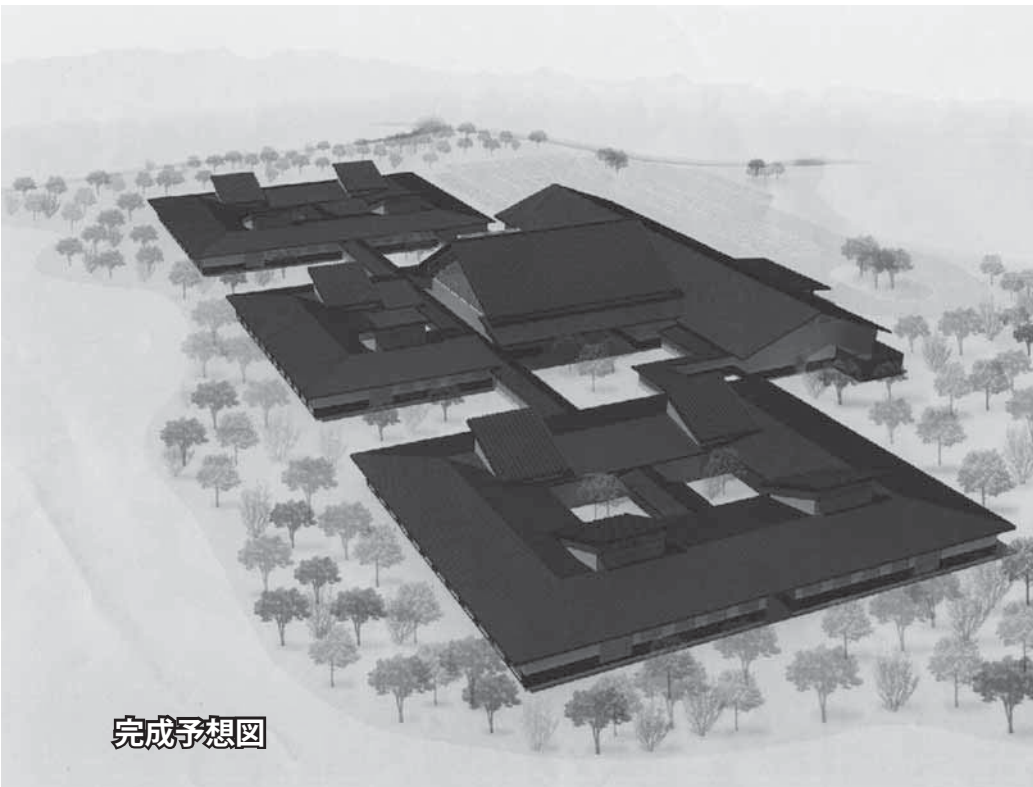
特別養護老人ホーム『国見の里』

平成25年4月開所予定

町では、平成22年度の介護保険制度の開始以降、被保険者の皆様の利用意向や事業者のサービス参入意向、近隣市町の介護保険施設の整備状況等を踏まえながら、3年ごとに介護保険事業を

見直しその推進を図ってきました。

しかし、常時施設入所を希望する待機者が50名前後で推移し減少傾向がみられないことや町振興計画策定に関する意識調査等で高齢



完成予想図

者福祉施設の整備要望が多数寄せられたことなどから、近隣市町での施設整備状況も踏まえながら、町内への民間事業者による施設整備の可能性も含めて検討を進めてきました。

今回の施設整備にあたっては、町に対し平成22年4月に事業者より、町内への特別養護老人ホーム開設に関する提案がありました。

町では、町の福祉施策全般について協議検討をお願いしている地域福祉推進協議会に意見を求めるとともに、関係機関等との協議を進めた結果、町としても積極的に事業を支援し町民福祉の向上に努めるべきとの結果となりました。

整備場所については、敷地面積の確保の関係から国見町土地開発公社の管理地である小坂緑住区用地が最適であるとなったところです。

また、平成22年9月には町議会において「特別養護老人ホーム設置に関する陳情」が全会一致で採択されています。

このようなことから町としては、本年度を初年度とする第5期介護保険事業計画に施

設整備計画を盛り込み、介護保険施設の基盤整備と町民福祉の向上を図ることを目的として積極的に支援を行っていくこととしました。

施設の概要は、次のとおりです。

※入所者の募集については、後日改めてお知らせいたします。

【施設の概要】

- ・開所日 平成25年4月(予定)
- ・事業主体 社会福祉法人 厚慈会(法人認可申請中)
- ・所在地 伊達郡国見町大字小坂南3番地
- ・敷地建物 敷地面積 約23000㎡
建物 約5582㎡(和風木造平屋造り)
- ・利用定員 120名程度(住居介護90名、短期入居介護10名、通所介護20名)
- ・協力病院 公立藤田総合病院

開設に合わせて、職員募集をしております

【募集項目】

- ・仕事内容 特養ホーム入居者及び利用者への生活介護全般
- ・募集職種 看護職員(正・准) 介護職員 生活相談員 介護支援専門員 機能訓練指導員 管理栄養士 運営管理職員等 70名程度
- ・雇用形態 正職員 嘱託職員 パート職員
- ・給与 認可予定法人規定により優遇
- ・勤務時間 介護職等(交代制あり、月2回〜4回程度の夜勤あり)
- ・資格経験 看護職(夜勤がありません)
- ・休日休暇 月8回(交代制) 有給休暇有
- ・その他 社会保険完備 車通勤可能 交通費支給
- ・応募方法 国見事務所の開設(10月予定)までは下記準備室へご連絡ください。
- ・連絡先 特別養護老人ホーム「国見の里」開設準備室
〒960-1107 福島市上鳥渡字街道南25-1
若松ガス(株)内
電話 024-545-2118
FAX 024-545-2120

復興に向かう町民の皆さんを主役にする

沢木順復興支援コンサートⅡ



▲沢木さんと一緒に歌う参加者の皆さん

沢木順復興支援コンサートⅡが6月3日、同コンサート実行委員会と町、町教委の共催により国見町観月台文化センター体育館で開催されました。

国見町では7年目となる今回のコンサートでは、日舞若柳流若柳会、国見フラクラブも特別出演しコンサートに華を添えました。

沢木さんは、今回のコンサートを開催するにあたって「町民の皆さんを主役にしたい」と語り、参加者の方々と歌いながら会場を盛り上げました。

また、復興に向かう国見町に向けて「夢に向かつて一歩踏み出すことの大切さ」を語り会場から大きな拍手が沸きました。



▲コンサートに華を添えた国見フラクラブの皆さん



▲盛り上がる会場の様子



▲笑顔で熱唱する沢木さん

沢木順さん町へ9回目の義援金

6月12日、沢木順さんより9回目となる義援金を町に寄せていただきました。今回の義援金は、コンサート実行委員会が設置した募金箱に集まった6962円と、沢木さんのグッズ売り上げ収益金7496円を加えた14458円を義援金として寄附いただきました。

※募金にご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。

国見町職員派遣を終えて

岐阜県 池田町 太田輝美

昨年9月から5月末までの9ヶ月間、上下水道課で下水道災害復旧の対応職員として従事いたしました。

赴任して先ず、道路の陥没や路面から飛び出るマンホールなど、被害の大きさに驚きました。しかし、下水道復旧工事中は多大なご不便やご迷惑をおかけしましたが、みなさんのご理解とご協力により復旧することができました。

また、初めての福島でしたが、公私に問わず多くの方々から気軽に声をかけていただき、不安なく派遣業務を全うできたことを深く感謝いたします。

今後も数々の問題が山積していますが、国見町が一丸となって一日も早い復興を果たせるよう祈念しています。

国見町のみなさん、町職員の方々、ありがとうございました！

～国見町事務職員派遣終了～

ありがとうございました

派遣職員として、町の復興のためにご尽力いただいた太田輝美さんが5月31日、退職辞令の交付を受け任期を終えました。

みなさんへ、太田さんよりメッセージをいただきましたのでご紹介します。



岐阜県池田町より町長及び町議会議員来町
岐阜県池田町の岡崎和夫町長、町議会の遠藤和雄議長ら12人が5月25日、国見町を訪れ、震災後の被害状況などを確認し交流を図りました。
今回の来町は、池田町職員の太田輝美さんが国見町に派遣されていることから実現したものです。



▲池田町を代表して挨拶を述べる岡崎町長（写真左から2人目）



▲役場（仮庁舎）を訪れた池田町議会議員の皆さん



▲県警音楽隊の演奏の様子

交通事故を防ぎます 阿津賀志学級交通安全教室
阿津賀志学級の交通安全教室が5月29日、観月台文化センター1体育館で開催されました。
講師に福島県警察本部交通企画課安田氏と樋口氏を迎え「高齢者の交通事故防止について」と題して講演いただき、その後実技指導が行われ、交通安全への意識を高めました。
最後に、福島県警察音楽隊による演奏が行われ、参加した学級生は迫力ある演奏を真剣に聞き、充実した時間を過ごしました。



●毎週金曜日 10:00～10:55 ON AIR!●

放送局：ふくしまFM 81.8MHz
番組では、皆さんからの情報をお待ちしています。
◆問い合わせ 産業振興課 ☎585-2986

新しい幼稚園の名称が正式に「国見幼稚園」に決定！
広報くみにみ6月号でお知らせした「新しい幼稚園の名称」について、6月22日開催された国見町議会定例会で議決され、正式に「国見幼稚園」に決定しました。

国見町まちづくり推進協議会助成事業

国見夢まつり

8月4日（土）12時～20時20分
観月台文化センター 特設会場

～ お楽しみイベント（予定）～

- 12:00 飲食売店ブース開店
- 14:00 オープニングセレモニー
- 14:10 県北中学校吹奏楽部
- 14:45 みちのくボンガーズライブ「ワンパラ」
- 15:00 YOSAKOI踊り（1回目）
福島県代表 YOSAKOI ソーラン祭り出場チーム
セミファイナル5位入賞「郷人」、国見よさこい
- 15:45 大抽選会（東京スカイツリーや東京ディズニーリゾートパスポート券等盛りだくさん）
- 16:55 みちのくボンガーズライブ「母心」
- 17:30 YOSAKOI踊り（2回目）
- 18:00 盆踊り
- 19:00 盆踊り表彰
- 20:00 打上げ花火
- 20:20 フィナーレ

※その他盛りだくさんのお楽しみが待っています！

◆主催 国見町商工会
国見夢まつり実行委員会
☎585-2280

**役場庁舎建設基本設計業務
プレゼンテーションを開催！**

東日本大震災によって被災した庁舎を新庁舎に建て替えるため、昨年12月に策定した庁舎復旧基本構想に基づき諸般の準備を進めてきましたが、このたび左記の日程により、公募型プロポーザルによる参加業者からのプレゼンテーションを公開で開催いたします。どなたでも傍聴が可能です。

- ▼日時 平成24年7月24日（火）
午前10時頃から午後2時頃の予定
- ▼場所 観月台文化センター1大研修室
- ◆問い合わせ 総務課財政係 ☎585-2114

**開催決定！
第17回国見町義経まつり**
期日 9月23日（日）
会場 上野台運動公園

第17回目の国見町義経まつり実行委員会が6月26日、観月台文化センターで開かれ、開催日をこれまでどおり9月23日（くにみの日）とするこゝと、会場を上野台運動公園とすることを決定しました。
また、実行委員長には、国見町商工会会長の岡崎長市さんが選出されました。今年も昨年に引き続き、ス

テージイベントや小学生の鼓笛演奏を中心として開催することも合わせて協議されました。
今後、詳しい内容が決まりましたら、広報やチラシなどにより皆様にお知らせしていきます。
◆問い合わせ
国見町義経まつり実行委員会事務局（国見町役場企画課）
☎585-2927

サマージャンポ・2000万サマー

発売期間7月9日～7月27日

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。



みんなが主役！ 元気に発表

国見小学校で初めての学習発表会

日頃の学習の 成果を発表

今春開校した国見小学校では、統合後初めてとなる学習発表会が6月16日、国見小学校体育館で開催され、483人の児童が学習の成果を披露しました。

1年生代表による開会の言葉で幕を開け、5年生の合唱・合奏、2年生の群読劇、1年生の音楽劇、4年生の総合発表、3年生の表現運動、6年生の劇が行われ、6年生による閉会の言葉で幕を閉じました。

ステージ上では、友だちと息を合わせて元気よく発表する児童の姿があり、会場に駆け付けた大勢の父母らから大きな拍手が送られていました。



- ② 開会の言葉 1年生
- ③④ 合唱・合奏「森の冬・CHOO CHOO TRAIN」5年生
- ⑤⑥ 群読劇「スイミーものがたり」2年生
- ⑦⑧ 音楽劇「ふしぎの国のアリスたち」1年生
- ①⑨⑩ 総合発表「国見っ子祭り」4年生
- ⑪⑫ 表現運動「がんばれ！国見ちび忍者」3年生
- ⑬⑭ 劇「ノンノン山の鬼ごっこ」6年生



くにみっ子バザー開催
午後からは「第1回くにみっ子バザー」が開催され、バザーの開始時刻には、掘り出し物を目あてに多くの方が来場しました。
この収益金については、子どもたちの教育活動の施設・設備の充実に使用されます。

まちのわだい

復興に向けて交流

大阪府吹田市新芦屋自治会来町



大阪府吹田市の新芦屋自治会の村田会長ら6人が6月15日来町し、震災後の町の対応等について意見交換が行われました。今回の交流は、吹田市職員の真壁賢治さんが国見町に派遣されていることから、真壁さんの地元の新芦屋自治会が被災地支援で企画し実現したものです。町からの被害状況の説明の後、新芦屋自治会の皆さんから、除染の問題や下水道処理の問題など熱心な質問があり「大阪に持ち帰って震災当時ライフラインが大変だったこと等を伝えたい。自治会や市で我々にできることをやりたい」と決意を述べられました。

5種目の競技で熱戦!

町長杯スポーツ大会表彰式



5月20日から27日にかけて5種目の競技で熱戦が繰り広げられた町長杯スポーツ大会の表彰式が6月7日、観月台文化センターで行われました。

表彰式では、各種目の優勝・準優勝・第3位のチームが受賞を受けました。

※各種目の成績は「広報くにも6月号」20ページに掲載済

町の復興のために

コープふくしまより寄附金



生活協同組合コープふくしまの八島博正理事長ら3人が6月5日来町し、「町の復興・復旧のために役立ててほしい」と30万円の寄附をいただきました。

コープふくしまでは、3.11を忘れないということと、地域の皆さんとともに復興を応援するため毎月11日を「コープいきいき復興応援デー」としています。

毎月11日の売上げの約1%を復興応援積立基金として、復興にまつわる活動（除染、子育て応援、避難生活支援など）へ役立ててもらうため店舗のある市や町へ寄附をしています。

町の食育推進にご尽力

福島県食生活改善推進連絡協議会会長表彰



福島県食生活改善推進連絡協議会会長表彰が、6月12日白河市で行われ、佐藤和子さん（板橋）が受賞されました。

佐藤さんは、国見町食生活改善推進員として12年にわたり、町民の身近な支援者として、地域における食生活の改善、食育の推進に努められました。

平成17年からは、保育所の子どもたちを対象に手作り紙芝居などを使って食育活動を進めるなど、現在も食育推進、食生活改善の向上に大きく貢献されています。



◆問い合わせ
産業振興課産業振興係
☎585-2986

桐目木共同山組合では、桜の名所づくりと、荒廃が進む里山の環境保全を目的として、内谷字桐目木二地区約6haに桜の森づくりを進めています。

6月10日には、平成21年度から平成23年度において植樹された約400本の桜苗木を中心に育成保護作業を実施しました。

組合では、今後も定期的に作業を進めることとあり、町は町内外へ広く活動を知らせる等、バックアップしていくこととします。



◆問い合わせ
産業振興課産業振興係
☎585-2986

町では、今後も抵抗性マツ苗木の配布を要望し、阿津賀志山の保全を進めます。

石母田財産区議会は6月11日、阿津賀志山地区の区所有松林において、県林業研究センターより配布された松くい虫の被害を受け難い苗木150本を、同財産区議員のご協力をいただき、植え付けました。

町では、昨年度見直した町森林整備計画に基づき、松くい虫による松枯れ被害を拡大させないため、阿津賀志山周辺松林においてはその保全、それ以外の松林においては樹種転換を推進しております。

阿津賀志山に抵抗性マツ苗木150本を植え付けました。

国見町内谷地区に桜の名所を作ろう!

阿津賀志山に抵抗性マツ苗木150本を植え付けました

バスの車内事故防止についてお願い

ただいま、走行中のバス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」を実施しております。

走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。お降りの際は、バスが停留所について扉が開いてから席をお立ち願います。

また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒にしっかりおつかまりください。

バス車内事故防止に皆様のご理解とご協力をお願いします。

東北運輸局福島運輸支局・福島県バス協会

日本政策金融公庫からの震災特例融資に関するお知らせ
罹災証明書等が確認できる農林漁業や食品産業の皆さまに対して、特別な融資制度を用意しています。

- ①実質的に無担保・無保証人でご利用いただけます。
 - ②実質無利子でご利用いただけます。
 - ③返済期間・据置期間を通常より3年間延長しています。
- 詳しくは日本政策金融公庫0120-154-505（平日9時～19時）までお問い合わせください。

(財)日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

費用は、参加費として9万円。
日程等の詳細は、
(財)日本遺族会事務局03-3261-5521まで。
お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ
福島県遺族会 024-534-5877

平成24年度陸上自衛官募集案内

募集種類	資格	受付期間	試験期日
航空学生	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月7日	1次9月22日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月7日	1次9月17日 2次10月4日～11日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月7日	男子9月17日 女子9月23日

◆問い合わせ 福島募集案内所 福島市八木田榎内25-1 ☎024(545)7995

人権の花を育てます 国見小学校児童が花の苗を植栽



小学生に、お互いに協力して花を育てることを通して、情操を豊かにし、思いやりの心、人権尊重についての理解を体得してもらうことを目的とした「人権の花」運動が、国見小学校で実施されています。

6月5日には人権擁護委員の寺島詔さんと国見小学校6年生79人がプランターにマリーゴールドとサルビアの花の苗を植えました。植栽したプランターはみんなが見える場所(校舎前)に置いて全校生で育てています。きっと、子どもたちの心にも人権の花が大きく咲くことでしょう。

ふくしまの果物を全国にPR 2012 ミスピーチキャンペーンクルー来町



県くだもの消費拡大委員会の「2012 ミスピーチキャンペーンクルー」は6月5日、今年度の活動PRのため来町しました。

この日は、11人のミスピーチが役場を訪れ「福島の果物を全国で食べてもらえるようPRします」などと抱負を述べました。

キャンペーンクルーは、今後、首都圏などで福島県産果物の消費拡大のためPR活動を展開する予定です。

魅力ある農業経営を目指して 家族経営協定調印式



家族経営協定調印式が6月18日、観月台文化センターで行われました。佐藤町町長、朽木勝之町農業委員会会長、丹治芳廣伊達農業普及所長の立ち合いのもと、黒田武さん家族2人(泉田下)が協定書に調印しました。

家族経営協定は、農業に携わる家族が、意欲を持ち、やりがいを感じられるよう経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就労環境などについて、家族間で十分に話し合い、取り決めるものです。

町では、これまで10件の農家が協定を結んでおり、今回で11件目の調印となりました。

犯罪や非行のない社会へ 社会を明るくする運動



社会を明るくする運動への法務大臣メッセージの伝達が6月18日、観月台文化センターで行われ、町内の保護司5名及び更生保護女性会の代表2名が佐藤町長にメッセージを伝達しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と、犯罪をした人や非行のある少年の更生について理解を深めてもらおうとする全国的な運動です。

この日訪れた保護司の方は「地域で犯罪や非行がないように子どもたちや町民を見守って行きたい」と誓っていました。

県大会・東北大会で活動を期待 出場者9人に奨励金贈呈



国見町青少年育成町民会議は6月22日、県大会や東北大会に出場の児童・生徒9人に奨励金を贈りました。全国小学生学年別柔道大会県予選会に出場する国見小の野村成美さん(5年)、佐々木舞依さん(5年)、県総体ソフトテニスに出場する県北中の岡田結愛さん(2年)、佐藤未来さん(1年)、松浦真美さん(3年)、引地理彩さん(2年)、五十嵐温子さん(3年)、五十嵐真結さん(2年)、6月14日に岩手県で開催された東北高体陸上競技1600mリレーに出場し、準決勝に進んだ神田裕基さん(福島商業高校3年)。選手は「自分の力を出し切りたい」など抱負を語り、大会での活躍を誓っていました。

子どもたちへ遊びを提供 「ドッチビー」をプレゼント



静岡県富士市を拠点に活動をしている「ハッピーディスクプロジェクト」の代表長峰利樹さんら3人は6月18日、国見子どもクラブを訪れドッチビーのディスクを寄贈し、子どもたちに遊び方の指導を行いました。

長峰さんらは、原発事故の影響で自由に外で遊べない子どもたちにドッチビーのディスクを届け、伸び伸び体を動かしてもらうため昨年からの活動に取り組んでいるとのこと。

子どもたちは、ドッチビーの投げ方を教わった後、チームごとに分かれて実際にゲームをして楽しんでいました。

信州の魅力堪能 応急仮設住宅入居者へ出前ボランティア



被災地に元気を届けようと長野県から「日本舞踊竹本流」と「軽井沢そばの会」が6月16日、国見町観月台文化センターを訪れ、応急仮設住宅入居者を対象に出前ボランティアが行なわれました。

今回のボランティアは、長野県議会議員の今井正子さんが被災地支援の一環で企画したもので、被災地の仮設住宅などへ出前ボランティアを実施しているものです。

参加者の皆さんは、本場の信州そばを堪能しながら、竹本流の日本舞踊を鑑賞し、楽しいひと時を過ごしました。

ちまき作りで交流 応急仮設住宅入居者と町赤十字奉仕団



国見町応急仮設住宅入居者と町赤十字奉仕団(安田節子委員長)との交流事業が6月15日、国見町観月台文化センターで開催されました。

参加者の多くは飯館村から避難している方で、飯館村では「ちまき」を作る風習がないこともあり、奉仕団員から丁寧に「ちまき」の作り方を教えて頂きながら、熱心に取り組んでいました。

会食では、自分達で作った「ちまき」を頬張り、皆口々に「美味しい」と好評で、もち米と古代米の2種類の「ちまき」を美味しくいただきました。

県北保健所管内ではしか(麻しん)が流行しています

はしか(麻しん)、風しんの予防接種は、2回お済みでしょうか？

2007年、はしか(麻しん)が大流行して、大学などで自主休校が大きくニュースになったことが記憶に新しいと思います。

子どもの病気と思いがちですが、実は、**大人もかかる病気**です。

大人がかかった方が、症状は重くなり、入院するほど重症になることもあります。



はしかってどんな病気？

【症状】

- ・38℃の程度の発熱 ・せき ・鼻水 ・くしゃみ
- ・目の充血 ・発しん(ぶつぶつ)が全身に広がる
- ・コプリック斑(ほほの内側に赤みを伴った白い小斑点)

【経過】

- ・感染したら、10日間程度の潜伏期間を経て、**風邪のような症状**が出てきます。
- ・熱が出てから2～3日後に**39度以上の高熱と発しん**がでてきます。

【治療】

麻しんウイルスそのものに効く薬はありませんが症状を楽にする治療(対症療法)が行われます。

【どうやってうつるの？】

「空気感染」ウイルスが空中を浮遊し、それを吸い込むことで感染をします。

「接触感染」ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることで感染します。

はしかは、インフルエンザよりも感染させる力が**非常に強い**と言われています。

予防するためには、どうすればいいの？

予防接種を受けることが**最も効果的**です。

下記対象者の方には個別におたよりをお送りしましたが、まだ接種されていない方は早めに受けられますようお勧めいたします。接種期間は25年3月31日までとなります。接種期間を過ぎると自己負担となります。

接種時期	対象者
2期	5歳～7歳未満で小学校就学前(1年間)の方 (平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ)
3期	中学1年生に相当する年齢の方
4期	高校3年生に相当する年齢の方

※上記以外の方で接種歴やかかったかどうか不確かな場合は、接種することをお勧めします。任意接種のため全額自己負担となります。詳しくは、かかりつけ医とご相談ください。

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。

献血のおかげでたくさんの命が救われています。

献血者数が特に減少するこの季節、幅広い方々からの献血へのご協力をお願いいたします。

次回の国見町の献血の日は、9月4日(火)です。

時間、場所については8月号でお知らせいたします。

皆様のご協力をお願いします。



子宮頸がん・乳がん検診を受けましょう!!

平成24年度の子宮頸がん・乳がん検診は8月より実施します。

先に実施しました「健康管理世帯調査台帳」で、町の検診を希望した方には受診録等を配布いたします。配布のご案内をよく読まれ受診いただきますようお願いいたします。

なお、下記の方は保健福祉課 保健係までご連絡ください。

- ・春の健康管理世帯調査(検診対象者アンケート)の際に町の検診を希望しなかった方で、新たに検診を希望する方。
- ・子宮頸がん検診・乳がん検診は、どちらも国の指針で2年に1回の受診となります。昨年検診を受けていない奇数年齢の方で今回検診を希望される方。

※今年度対象となる方(年齢起算日 平成25年3月31日)

- 子宮頸がん検診：20歳以上の偶数年齢
- 乳がん検診：40歳以上の偶数年齢

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	9月5日(水)	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに!

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成24年5月生まれ) ・9か月児(平成23年11月生まれ)	9月27日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて

9か月児は歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

*** 1歳6ヵ月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成22年12月21日～ 平成23年3月20日生まれの幼児	9月20日(木)	午後1時30分～ 午後2時	小坂農村総合管理 センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯磨き指導、生活保健指導、身長・体重測定を行いません。心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。

栄養指導(おやつを試食)もあります。

《持参するもの》 母子健康手帳と1歳6ヵ月児健康診査票(必要事項を記入してください)を忘れずに!

くらしの 情報

募集

入国警備官採用試験

▼受験資格 I警備官 ①平成24年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業見込みの方 ②人事院が上記に準ずると認める方 II警備官(社会人) 昭和47年4月2日以降に生まれた方(上記I①に規定する機関を経過した方及び人事院が上記に準ずると認める方に限りません)
▼受付期間 インターネット 7月24日(火)から8月2日(木)郵送または持参7月30日

第24回元氣セミナー

地域住民の皆様に向けて『元氣セミナー』を開催します。申込不要・無料のセミナーですので、お気軽にお越しください。
▼日時 7月26日(木)午後4時
▼場所 総合受付前ホール・シヤングリラ
▼演題 床ずれ予防と介護について(家族・介護者のために)講師 認定看護師 佐藤由美
▼問い合わせ 公立藤田総合病院 健康管理センター ☎585-2121

戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分

結婚おめでとう

近野 拓哉さん(第1)
水野 真衣さん
菊地 渉さん(宮町北)
穴戸 七恵さん

誕生おめでとう

佐久間 里桜ちゃん(錦町) 真徳さん 絵理さん
村上 琴美ちゃん(板橋) 博彦さん 恵さん
鈴木 颯嵐ちゃん(川内) 勝也さん 由実さん

おくやみ申し上げます

佐藤 艶子さん 68(太田川)
齋藤 文江さん 61(山根)
武田 浩さん 84(第3)
宇佐美 武比古さん 69(錦町)
後藤 利一さん 96(宮町北)
菊地 正吉さん 86(第12)
佐藤 政一さん 84(第12)
実沢 トキ子さん 85(第9)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

お知らせ

後期高齢者医療被保険者証更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新することになっています。つきましては、新しい後期高齢者医療被保険者証を7月末までにお送りします。8月1日以降に医療機関等を受診する際は、必ず新しい被保険者証(ピンク色)を窓口にて提示してください。
▼問い合わせ 保健福祉課国保係 ☎585-2785

介護保険負担限度額認定申請

介護保険要介護認定者

(月)～8月7日(火)
▼一次試験 9月30日(日)
▼二次試験 10月17日(水)
▼二次試験 10月30日(火)～11月1日(木)
▼最終合格発表 11月27日(火)
▼問い合わせ 仙台入国管理局総務課 ☎022-256-6076

東日本大震災および原子力災害における不動産取得税特例措置

東日本大震災により、被害(一部損壊を除く)を受けた家屋に代わるものを取った場合や原子力災害により警戒区域・計画的避難区域内の家屋に代わるものを取得した場合、一定の要件を満たしていれば、特例措置による控除や減免を受けることができます。
▼問い合わせ 福島県北振興局 県税部 課税第一課 不動産取得税チーム ☎024-523-4699

が、介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療型医療施設、短期入所サービス)を利用する場合、利用者負担(1割)のほか、居住費及び食費を負担することになります。そのため、利用者の負担が著しく重くならないよう、所得や世帯の状況に応じて、居住費と食費の自己負担額の上限が設けられています。
負担限度額の適用を受けるためには申請が必要になりますので、詳しくは担当課までお問い合わせください。
▼問い合わせ 保健福祉課長寿介護係 ☎585-2125

平成24年度東日本大震災による減免について

【固定資産税】 損壊家屋等解体処理支援事業に認定された家屋のうち、課税基準日平成24年1月1日現在において、解体処理が終了していなかった場合、平成24年度固定資産税額が、減免となります。つきましては、次にご留意の上、申請さ

ふくしま大卒等合同就職面接会

新規大学卒等を予定の方、平成22年3月に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正職員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。
【福島・二本松地区(企業35社が参加予定)】
▼開催日 7月17日(火)
▼実施内容 就職支援セミナー 午前11時～12時 合同就職面接会 午後1時30分～4時
▼会場 コラッセふくしま
▼問い合わせ 福島新卒応援ハローワーク ☎024-534-0466
【郡山・須賀川・白河地区(企

れますようご案内します。
●減免の対象税目 平成24年度固定資産税(当該家屋等に関する税相当額)
●申請書提出先 税務課
●対象者の方々へ直接、申請のご案内をいたします。
●解体状況により、現地調査が必要となる場合もございますので、立入りに際しご了承願います。
●税額の変更時期は、第2期(納期限10月1日)を予定しています。
●6月にお送りしました平成24年度固定資産税額は、東日本大震災や原発事故による影響を含んだものを反映しています。
▼問い合わせ 税務課課税係 ☎585-2778

【国民健康保険税・介護保険料】 国民健康保険税・介護保険料で平成23年度減免を受けた方は、平成24年9月まで引き続き減免が延長されます。ただし、平成24年度より新たに減免を受けられる場合、申請が必要となります。
▼問い合わせ 保健福祉課国保係・長寿介護係 ☎585-2785・2125

業50社が参加予定)
▼開催日 7月24日(火)
▼実施内容 就職支援セミナー 午前11時～12時 合同就職面接会 午後1時30分～4時
▼会場 ビッグパレットふくしま
▼問い合わせ 福島新卒応援ハローワーク ☎024-927-4633

—お詫び—

6月号で掲載しました次の記事について誤りがありました。
・22ページ(最終ページ)「小さな天才たち：県北中学校へ掲載した作品「校舎のある風景」について、田中なつみさん(3年)と渡邊理子さん(2年)の「氏名及び学年」を誤って反対に表記しておりました。お詫びして訂正いたします。

今月の納税

固定資産税(第1期)
国民健康保険税(第1期)
介護保険料(第1期)
納期限は…
7月31日(火)です。

農業委員会 総会の日程

農業委員会の総会では、農地の貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。
・日時 7月20日(金) 午後3時00分
・日時 8月20日(月) 午後1時30分
・場所 観月台文化センター 大研修室
◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

【障がい者相談】
・開催日 21日(火)
・場所 観月台文化センター 保健指導室
・時間 午前10時～午後4時
・相談事業受託者 特定非営利法人福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

【心配ごと相談】
・開催日及び相談員
9日(木) 滝川 孜さん 蓬田ゆみ子さん
23日(木) 佐藤 正子さん 八巻 忠一さん
・場所 観月台文化センター 第2和室
・時間 午前9時～正午

8月の相談会

人口と世帯

平成24年5月31日現在
人口 10,136人(△14)
男 4,897人(△8)
女 5,239人(△6)
世帯 3,336世帯(2)
※広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

参加者募集

平成 24 年度子育て応援講座

**夏休み
親子クッキング教室**

☆乳製品を使った料理
親子で!わくわく



- ☆開催日 8月7日(火) 午前10時~午後1時
- ☆場所 観月台文化センター 栄養指導室
- ☆定員 町内小学生とその保護者 15組
- ☆内容 乳製品を使った料理
 - ♪「チーズポテト餅」
 - ♪「ミルク春雨スープ」
 - ♪「ヨーグルト入りココアクリームパフェ」
- ☆講師 株式会社 明治 派遣栄養士
- ☆材料費 1人 400円
- ☆準備物 エプロンと三角巾
- ☆申込み 7月20日(金)まで生涯学習課に申し込みください。定員になり次第締め切ります。
電話 585-2676



くにみ女性教室の皆さん

**くにみ女性教室が
開講しました!**

くにみ女性教室は、5月30日に開講式を行い43名の教室生で学習をスタートしました。第2回全体学習「ヨガ教室」に引き続き、第3回全体学習では、今年も「エ

コ」の気持ちを大切に「ネットタイネットワーク」を作りました。水玉やチェックなど様々な模様や柄の紳士物ネクタイが、糸をほどき始めてから一時間ほどで、素敵なネットワークに完成し、教室生からは「別の模様や色合いのネクタイでも作ってみたい。」「楽しくてこれなら何個でも作れそう。」との感想がありました。今後も教養の向上と健康増進を図り、地域社会での活動に活かすことを目的に、全体学習、各グループ学習に取り組みます。

奥州一ノ宮として千二百年以上の歴史を持つ塩竈神社では、当時の様子に思いをはせました。水産市場では新鮮な魚介類を目と舌で味わいました。かまぼこ工場では生産過程を見学しましたが、機械のある一階が津波で大きな被害に遭い、やっと再開にたどり着いたそうです。来ていただけることが復興につながるので有り難いと感謝の言葉を頂きました。



松島を見学する成人学級の皆さん

昼食後、遊覧船で大小の島々を眺めながら松島港を目指し、最後の見学地の瑞巖寺では、修理のため見学出来ない所もありましたが、有意義な一日を過ごせました。

成人学級見学学習会

5月25日塩竈・松島方面の見学学習を実施しました。

**生涯学習
つうしん**



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

盤上で真剣勝負

6月9日、観月台文化センターにおいて文化団体連携講座「子ども将棋教室」が開講しました。参加した小学生15名は国見将棋同好会(玉手芳正会長)の指導を受けながら、経験者は対戦相手を見つけて本将棋で遊び、初心者は回り将棋で駒の動かし方を習いました。将棋は老若男女だれでも楽しむことができます。また、先を読む力と攻めと守りのバランスを考える力を養うなか、集中力を高めることができます。参加者の中には大人に勝って喜ぶ姿もみられました。最後にトーナメントで対戦を楽しみました。今後、教室は月1回開催され、2月に予定される町長杯囲碁将棋大会の出場を目指し腕を磨いていきます。



真剣な表情で将棋を指す子どもたち

ラジオ体操に参加して、さわやかな朝を迎えましょう

『夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会』

夏の風物詩であるラジオ体操のイベントが今年も国見町で開催されます。当日の様子はNHKラジオ第一放送で全国に生放送され、ふくしまと国見町の復興を広くアピールする機会となります。今回の体操会は、参加者1000人を目標に掲げております。どなたでも参加できますので、ご家族、ご近所お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

なお、参加者には、参加記念品を準備しております。
※参加者数把握のため、町内会がいらんにて申込を受け付けておりましたが、申込みされていない方も参加できますので、参加を希望される方は下記問い合わせ先までご連絡願います。

- ◆ 日時 **8月8日(水曜日) 6時00分~6時40分(5時30分開場)**
- ◆ 主催 株式会社かんぽ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟
- ◆ 共催 国見町、国見町教育委員会 ◆ 後援 国見町体育協会 ◆ 協力 郵便局株式会社
- ◆ 場所 **国見町上野台運動公園総合運動場(雨天時:同公園グリーンアリーナ923)**

NHKラジオ第1で
6時30分から生放送

《スケジュール》

開場	5:30
集合	5:50
開会式・ワハハカル(実技指導)	6:00~6:30
ラジオ体操(NHKラジオ第一放送にて生放送)	6:30~6:40
ラジオ体操ワンポイントレッスン	6:50~7:30



ご家族そろって
参加しましょう!

- ◇ 体操指導(予定) 西川佳克氏(NHKテレビ・ラジオ体操指導者)
- ◇ ピアノ演奏(予定) 幅しげみ氏
- ◇ 駐車場について
 - ・上野台運動公園駐車場(体育館前、グリーンアリーナ前、第4、第5、柏葉体育館)
 - ・県北中学校駐車場(玄関前)
- ※駐車場に限りがありますので、自家用車で会場へお越しになる場合は、相乗りをお願いします。
- ・渋滞緩和のため、森山方面(県道五十沢国見線よりライスセンター方面)または神明方面より出入り願います。
- ・近隣の迷惑となりますので、会場付近での違法駐車はおやめください。
- ◇ その他
 - ・徒歩または自転車でお越しの場合、国道4号横断の際は、信号のある横断歩道や歩道橋をご利用ください。
 - ・ラジオ体操終了後、講師による「ラジオ体操ワンポイントレッスン」を開催しますので、引き続き参加いただくようお願いいたします。
- ◇ 問い合わせ 生涯学習課文化スポーツ係(電話585-2676)

受講生募集!

『日本昔ばなしの入口』

- 【日時】7月14日(土)・21日(土)
※両日とも午前9時30分~午前11時30分
- 【内容】●第1回「昔ばなしについて~水神をテーマに~」
●第2回「昔ばなしについて~やまんばをテーマに~」
- 【場所】国見町観月台文化センター 大研修室
- 【対象】国見町在住18歳以上で昔ばなしに興味のある方どなたでも
- 【講師】内池和子氏(福島こどもの本を広める会顧問)
- 【受講料】無料
- 【お問い合わせ】生涯学習課 社会教育係 電話585-2676

『県民の日』『くにみの日』公共施設無料開放

8月21日の『福島県民の日』および9月23日『くにみの日』については、町民の皆さまに公共施設を無料開放いたします。

- ◆対象施設(町公共施設)
観月台文化センター各施設(一部立入制限あり)、上野台運動公園各施設、各体育施設、地区集会所、町立学校施設
- ◆利用方法
団体利用の場合は通常どおりの申込書と報告書を提出してください。
- 個人利用の場合、各施設に備えてある利用者名簿に必要事項を記入してご利用ください。
- ◆問い合わせ 生涯学習課 電話585-2676



まちのサークル

VOL10

3つの『B』で健康づくり

3 B 体操 (昼・夜の部)

プロフィール

・代表者 後藤 紀代子

	国見3Bスターズ	くみに3Bフレンズ
活動日	月4回 金曜日昼	月4回 火曜日夜
主な活動場所	上野台体育館	小坂農村総合管理センター
会員数	15名	12名
会費	2,500円/月	2,500円/月
問い合わせ	後藤紀代子 ☎585-3798	蓬田アサ ☎585-2194

「3B体操」とは、公益社団法人日本3B体操協会が行うボール、ベル、ベルターを使用する健康体操で、赤ちゃんから高齢者までを対象に幅広い世代の方に楽しんでいただける体操です。音楽に合わせて楽しくリズムミカルに体を動かし、3つの手具を使うことでより効果的に運動を行うことができます。

3B体操の代表を務める後藤紀代子さんは、サークル結成のきっかけを「平成5年に公民館主催の3B体操が指導者に沼田久美子先生を迎えて行なわれました。

その後、サークルを発足し、それが現在に至っています」と話してくださいました。

3B体操は、昼の部、夜の部、ジュニアの部があります。会員のみなさんは、若さの維持、生活習慣病予防、基礎体力の維持、さらに心身のリラクセスを目的に活動しています。

去年、震災で40周年大会が中止になりました。今年、7月28日(土)に40周年大会として仙台のグランディ21(宮城県総合運動公園総合体育館)で開催されます。全国から約5000人が集結します。国見3Bスターズとくみに3Bフレンズは、ボールを使って女子十二楽坊「奇跡・自由」を発表します。今、大会に向けて練習に励んでいます。

最後に、3B体操の会員の皆さんは「指導者の沼田久美子先生は優しく、丁寧に教えてくださいます。楽しいですよ!まずは体験、遊びに来てくださいなね!お待ちしております」と話してくださいました。

※ジュニアの部(赤ちゃんから小学生まで)については、次号で紹介いたします。



▶松岡修造さんのサイン色紙

あとかき

6月2日、憧れのプロテニスプレイヤー松岡修造選手に会えることあって、少し緊張気味に会場入り。その日は、NHKテニスパークの取材でした。いざ、松岡選手と初対面。すかさず挨拶を交わしたが、ウインブルドン・ベスト8の体からは世界のオン・ラが漂っていた。テニスパークが始まれば、エンジン全開!そこには、熱い男が立っていた。あつという間に時が過ぎ、帰りに松岡選手の方から思いもよらなかった一言。松岡選手から元気をもらっただけでなく、人を思いやっていた一日でした。(R.N)

小さな天才たち

国見小学校



「とても大きなサクラの木」
安藤 千紗(3年)